

シンポジウム

日本庭園



SDGS

都市の自然と関わる新しい方法
金沢と東京の事例から



辻家庭園 石川県金沢市

Symposium:
Japanese
gardens and
SDGs

2020年2月29日  SAT 13:30 - 16:30

開場 13:00 開演 13:30
場所 国連大学 2F レセプションホール
〒150-8925 東京都渋谷区神宮前5-53-70

お申し込み先
<http://ouik.unu.edu/en/events/2916>
参加費 無料



主催 国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット (OUIK)
後援 金沢市、日本造園学会石川連絡会

このイベントはOUIK生物文化多様性ブックレット#5「金沢の庭園がつなぐ人と自然—持続可能な
コモンズへの挑戦—」発行記念シンポジウムです。参加者にはブックレットを無料配布いたします。



UNITED NATIONS
UNIVERSITY
UNU-IAS

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

- 13:30 **開会のあいさつ**
山口 しのぶ（国連大学サステナビリティ高等研究所（UNU-IAS）所長）
-
- 13:35 – 14:35 **オープニングレクチャー**
ファン パストール・イヴァールス（UNU-IAS OUIK リサーチ アソシエイト）
- 基調講演**
小林 忠雄（日本民族学会評議員・元北陸大学 教授）
トーマス・エルムクビスト（ストックホルム大学 スtockホルム・レジリエンス・センター 教授）
-
- 14:35 – 14:45 **休憩**
-
- 14:45 – 16:25 **ディスカッションセッション『日本庭園に隠された魅力とSDGsへの貢献』**
栗野 隆（東京農業大学 地域環境科学部 造園科学科 准教授）
野々市 芳朗（株式会社野々与造園 会長）
竹内 智子（東京都建設局 東部公園緑地事務所 工事課長）
円井 基史（金沢工業大学 建築学部 建築学科 准教授）
佐野 浩祥（東洋大学 国際観光学部 国際観光学科 教授）
- ファシリテーター**
渡辺 綱男（UNU-IAS OUIK 所長）
-
- 16:25 **クロージング**
福岡 孝則（東京農業大学 地域環境科学部 造園科学科 准教授）

金沢には代々受け継がれてきた数々の庭園があります。国連大学ではこれらの庭園や金沢の自然をテーマに、生物文化多様性ブックレット#5「金沢の庭園がつなぐ人と自然ー持続可能なコモンズへの挑戦ー」を2019年に制作しました。このシンポジウムでは金沢や東京の庭園に隠された魅力を歴史、環境、デザインの面から紐解き、庭園の新しい楽しみ方、そして庭園や自然を利用した持続可能な都市の未来を提案します。

ファン パストール・イヴァールス（UNU-IAS OUIK）

お問い合わせ 国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット(UNU-IAS OUIK)
〒920-0962 石川県金沢市広坂2-1-1 石川県政記念しいのき迎賓館3階
T 076-224-2266 F 076-224-2271 E unu-iasouik@unu.edu